

事業報告書

大阪の国際競争力の強化を図り、大阪の国際化に寄与するため、平成 27 年度は「グローバル人材の育成」「外国人の受入促進・活動環境の整備」「国際交流情報の収集及び発信」を財団事業の 3 本柱とし、国際理解教育の促進として OFIX 外国人サポーターの育成・派遣や、大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営・活用、メールマガジン「OFIX ニュース」の配信など、各種事業を展開した。

また、グローバル化が進展する中、大阪府国際化戦略の具体化を図る「大阪の国際化戦略アクションプログラム」を推進する事業を、「大阪府国際化戦略実行委員会」において実施した。

実行委員会事業では、グローバル人材育成のための事業として、「グローバル体験プログラム」「おおさかグローバル塾」や、外国人の受入促進のための事業として、「海外での留学プロモーション」などを実施した。

財団の財政状況については、低金利の影響を受け、財産運用収入が引き続き厳しい状況にあるが、資金運用においては安全性に配慮しながら、財源確保に努めた。

支出面では管理費の圧縮、事業の効率化など健全経営に努めながら、事業計画・収支予算に基づき、以下のとおり業務を実施した。

1 財源の確保

(1) 事業の効率的な実施

資産の運用については、資産運用基準により基本財産の安全性を確保し、効果的な運用に努めるとともに、補助金、委託金等外部資金の確保、既存事業の見直しや工夫を凝らすことにより、効果的・効率的な事業運営に努めた。

(2) 賛助会費の確保

財団事業への参画と協力を得るため、賛助会員の募集を行い、会費の確保を図った。

[平成 27 年度実績]

○財団賛助会員

法人会員 (1 口 10 万円)	8 社	11 口
------------------	-----	------

個人会員 (1 口 3 千円)	27 人	32 口
-----------------	------	------

○安藤事業賛助会員

法人会員 (1 口 10 万円)	32 社	41 口
------------------	------	------

2 事業の実施

平成 27 年度事業計画に基づき、以下の事業を実施した。

1 グローバル人材の育成

- (1) おおさかグローバル塾等／実行委員会事業
- (2) 国際理解教育の促進
- (3) 海外研修生受入事業

2 外国人の受入促進・活動環境の整備

- (1) 留学生プロモーション等の推進／実行委員会事業
- (2) 留学生の活動促進事業
- (3) 外国人相談の充実等

3 国際交流情報の収集及び発信

- (1) 民間国際交流団体の活動促進
- (2) OFIX からの情報発信

各事業の概要は次のとおりです。

(事業概要)

1 グローバル人材の育成

(1) おおさかグローバル塾等/実行委員会事業

① グローバル体験プログラム

英会話の実践力を身につけるため、府内高校生等を対象に、模擬施設を活用し、ホテルフロント、空港カウンター、キャンパス、ホームステイ先等を想定した実践型の海外体験学習を実施した。

・参加者：84校 1,658名

② おおさかグローバル塾

【米国留学コース、英国留学コース】4月～12月

府内高校生等を対象に4月から12月まで、短期留学準備⇒短期留学⇒長期留学準備の一連のカリキュラムにより、海外留学に向けたサポートを行った。

・参加者：<米国留学コース> 応募者数75名(43校)⇒40名選考(23校)
<英国留学コース> 応募者数78名(43校)⇒40名選考(29校)

○短期留学準備講座(4月～7月)

英語による1日3時間(週1回)の講座を実施した。

- ・日本や世界の状況(歴史・文化・時事問題・産業・大阪紹介等)
- ・外国人とのコミュニケーションのとり方、効果的な自己PR等
- ・ディスカッション・プレゼンテーション研修等

○短期留学(7～8月 2週間)

<米国留学コース>(平成27年7月28日(火)～8月10日(月) 14日間)

- ・カリフォルニア州立ビュートカレッジ(Butte College)、サンフランシスコ州立大学(San Francisco State University)での講義

講義内容：リーダーシップ育成、英語学習、米国の文化、政治、インタビュー調査等

- ・スタンフォード大学(Stanford University)訪問
- ・企業訪問(チコ市、シリコンバレー)
- ・チコ市議会訪問
- ・在サンフランシスコ日本国総領事館等訪問

<英国留学コース>(平成27年7月30日(木)～8月12日(水) 14日間)

- ・ロンドン芸術大学(University of the Arts London)、ロンドン芸術大学附属国際芸術学院(ISCA)、ロンドン大学(UCL)、オックスフォード大学(University of Oxford)、リーズ大学(University of Leeds)での講義

講義内容：芸術、デザイン、英語学習、ビジネス、工学、歴史等

○長期留学準備講座（9月～12月）

英語による1日3時間（月2回程度）の講座を実施した。

- ・留学のしくみ・ノウハウ、大学・講座選択、大学出願、ビザ取得方法、TOEFL iBT 及び IELTS 試験対策、授業の受け方、留学時のストレス対策等

【豪州留学コース】平成27年11月～平成28年7月

府内高校1年生を対象に11月から3月まで、短期留学準備 ⇒ 短期留学のカリキュラムにより、海外留学に向けたサポートを行った。平成28年7月まで長期留学準備講座を実施予定。

- ・参加者：〈豪州留学コース〉 応募者数65名（30校）⇒20名選考（13校）

○短期留学準備講座（平成27年11月～平成28年3月）

英語による1日3時間（週1回）の講座を実施した。

- ・日本や世界の状況（歴史・文化・時事問題・産業・大阪紹介等）
- ・外国人とのコミュニケーションのとり方、効果的な自己PR等
- ・ディスカッション・プレゼンテーション研修等

○短期留学（平成28年3月13日（日）～25日（金） 13日間）

- ・ケドロン州立高校（Kedron State High School）での授業、クイーンズランド大学（The University of Queensland）、クイーンズランド工科大学（Queensland University of Technology）、オーストラリアカトリック大学（Australian Catholic University）での講義
講義内容：オーストラリアの文化・芸術・科学、リーダーシップ、環境、デザイン産業
- ・環境学習施設（Currumbin Community Farm Campus）での学習とアクティビティ
- ・ホームステイ

③ 留学準備集中講座

府内高校生、大学生等を対象に、海外留学に向けた大学・学部の選び方、出願書類等の作成支援 TOEFL iBT 及び IELTS 等試験対策、プレゼンテーション講習等を実施した。

- ・実施時期：5月～3月（各月3日間）
- ・参加者数：172名（大学140名・高校20名・専修学校11名・中等教育学校1名）

④ おおさかグローバル奨学金（Aコース）

世界で活躍するグローバル人材を育成することを目的として、海外留学費用の一部を助成した。

- ・対象者：大学・短大・高校・高専・専修学校の生徒・学生
- ・対象経費：海外留学の渡航費・海外保険費用（1人30万円上限・留学期間3か月以上）
- ・応募者数：162名 ⇒ 交付決定者 100名

⑤ 海外研修引率助成金

海外研修引率者の費用の一部を助成した。

- ・対象校：府内の高校・高専・専修学校高等課程
- ・対象経費：新規又は増員により10名以上の海外研修を行う場合、研修生10名あたり1名の引率者の渡航費・海外保険費用（引率者1人30万円上限）
- ・応募校数：12校（17口）⇒交付決定校 12校（17口）

(2) 国際理解教育の促進

① 国際理解教育の促進

府内学校の児童・生徒が外国に関心を持ち、様々な国についての理解を促進することをめざし、留学生等の外国人を府内学校等で行う国際理解教育授業の講師として派遣した。また、OFIX 国際理解教育外国人サポーター育成のための研修を実施した。OFIX 国際理解教育外国人サポーターの育成・派遣については、(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会と共同で実施した。

○OFIX 国際理解教育外国人サポーター等の派遣実績 : 33校 (延べ 49校)
対象児童・生徒数 5,855名

○OFIX 国際理解教育外国人サポーター育成のための研修

- ・日 時 : 平成27年6月6日(土)
- ・場 所 : マイドームおおさか 8階 会議室
- ・講 義 : 「効果的なプレゼンテーションについて」
講師 津田 かおり 氏
- ・参加者 : 外国人サポーター 22名

(3) 海外研修生受入事業

① 大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業の実施

大阪府出身の建築家・安藤忠雄氏をはじめ、当事業の趣旨に賛同された方々からの寄附金を活用し、建築・芸術を専門とするアジア諸国の若者を大阪に招き、日本の建築や芸術等を実地で学ぶ機会を提供した。また、海外からの研修生と日本の大学生が交流する機会を提供することで、国際理解の促進を図った。

- ・応募者数 : 43名 (13か国)
- ・研修生 : 8名 (8か国)
(インドネシア、中国、インド、ベトナム、ネパール、フィリピン、韓国、
バングラデシュ)
- ・研修期間 : 平成27年9月25日(金)～10月23日(金) 29日間
- ・受入企業 : (株)大林組・(株)銭高組・(株)竹中工務店・大和ハウス工業(株)
- ・研修内容 : 受入企業における建築現場の見学や設計部門での実習
安藤忠雄氏設計による建築物の視察や京都スタディツアー等
ホームステイ (OFIX ホストファミリー)
- ・交流事業 : 研修生と近畿大学生との交流
・テーマ「ガラスの中の茶室」
建築学部大学院生と、建築学部校舎1階のエントランスギャラリーとして
使用されている空間のデザインアイデアについて、英語でのディスカッション、
プレゼンテーションを行った。

② エセック経済商科大学院 (Essec Business School) 大学生研修支援事業への参画

大阪府の友好交流都市であるフランス・ヴァルドワーズ州のエセック経済商科大学院生 (12名) の日本での企業研修 (7月～12月) にあたり、主に (公財) 枚方市文化国際財団が実施する日本文化等に対する理解や日本の大学生との交流機会の提供に、本事業の実行委員会の一員として参画した。

- ・研修期間 : 平成27年7月3日 (金) ～7月17日 (金) 15日間
- ・研修内容 : 日本文化講座、日本語教室、大阪城見学、インスタントラーメン発明記念館見学、枚方市内企業訪問 等

2 外国人の受入促進・活動環境の整備

(1) 留学プロモーション等の推進/実行委員会事業

① 大阪の情報・魅力発信事業

外国や府内の留学生向けの多言語 (英・中・韓) のポータルサイト、「おおさかグローバル・ウェブサイト」において、大阪のビジネス、観光、留学、生活、行政、緊急防災などの情報を一元化しワンストップでの大阪の魅力・情報を発信した。

- ・年間アクセス件数 : 27,746件

② 海外での留学プロモーション

○マレーシアでの留学プロモーション

大阪府内の教育機関と連携してマレーシアで留学プロモーションを実施した。

国際教育展「FACON Education Fair」のジャパンパビリオン (JASSO主催) にブース出展し、現地学生に留学先としての大阪や府内教育機関の魅力を広く情報発信するとともに、学校間交流会や留学セミナーを併催し、大阪と現地の学校間における提携や、具体的な学生交流の促進を図った。

【 FACON Education Fair ジャパンパビリオンへのブース出展 】

- ・日時 : 平成27年12月19日 (土)、20日 (日) 12:00～18:00
- ・会場 : クアラルンプールコンベンションセンター (Kuala Lumpur Convention Centre)
- ・来場者 : ジャパンパビリオン来場者数 : 3,464名
ブースでの個別相談対応件数 : 118件
※ 大阪府立大学、関西大学と連携して実施

【 大阪留学セミナー・学校間交流会 】

- ・日時 : 平成27年12月21日 (月) 9:30～14:00
- ・会場 : マレーシアツーリズムセンター (Malaysia Tourism Centre)
- ・参加者 : 現地教育機関 11校 (大学10校、高校1校)
府内教育機関 3校 (大阪大学、大阪府立大学、関西大学)

○大阪留学ガイドブック「STUDY IN OSAKA」の作成

大阪府内の教育機関や留学先としての大阪の街の魅力を効果的に発信するため、これらの情報を集約したガイドブック「STUDY IN OSAKA」を作成し、留学プロモーション等で活用した。

○大阪留学プロモーションフォローアップ（ベトナム）事業

ベトナムにおいて過去2回実施した留学プロモーションの取り組みを活かし、引き続きベトナムで大阪の留学情報を継続的に発信し、現地の問い合わせや大阪留学のニーズに応え、大阪留学に結びつけられるようホーチミン市に留学相談窓口を設置し、ベトナム語のウェブサイトを開設した。

③ 留学生就職支援事業

日本企業で働きたい留学生と海外展開をめざす府内企業をマッチングさせ、府内企業のグローバル展開を促進するための取り組みを行った。

○留学生・企業相互理解促進事業

- ・企業と留学生の交流会（4回実施）：参加者数 延べ35名・企業数 13社
- ・企業（工場）見学会（2回実施）：参加者数 延べ24名・企業数 3社
- ・キャリア実践教育講座（10回実施）：参加者数 延べ57名

○留学生対象有給インターンシップ

- ・登録者数：留学生64名・登録企業24社
- ・マッチング成立数：留学生36名・企業19社
- ・実習者数：留学生14名・企業10社

○留学生対象合同企業説明会

- ・日時：平成27年7月17日（金） 14:00～20:00
- ・場所：コングレコンベンションセンター（グランフロント大阪北館 地下2階）
- ・参加学生数：1,043名 うち留学生173名
- ・参加企業数：109社

(2) 留学生の活動促進事業

① 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営

海外から大阪への留学の促進を図るため、大阪府堺留学生会館オリオン寮（85室）を運営した。安定的な稼働状況（平均入居率87.5%）を維持するとともに、防犯カメラを増設するなど、寮生の安全確保にも努めた。

② 大阪府堺留学生会館オリオン寮活用事業

大阪府国際化戦略実行委員会が実施する留学生対象合同企業説明会にあわせ、府内企業への留学生の就職を促進するため留学生のキャリアカウンセリングを実施した。

また、留学生等を対象とした総合防災訓練を実施したほか、年2回の地域交流会を実施した。

(ア) 留学生のキャリアカウンセリング

- ・日 時 : 平成 27 年 7 月 17 日 (金)
- ・場 所 : コングレコンベンションセンター (グランフロント大阪北館 地下 2 階)
- ・カウンセリング参加者 : 留学生 24 名

(イ) 留学生等のための総合防災訓練

- ・日 時 : 平成 27 年 7 月 4 日 (土)
- ・場 所 : オリオン寮
- ・参加者 : 49 名 (留学生 20 名・通訳ボランティア等 29 名)

(ウ) 地域交流会

- ・日 時 : 平成 27 年 5 月 31 日 (日)・12 月 6 日 (日)
- ・場 所 : オリオン寮
- ・参加者 : 133 名 (オリオン寮生・地元自治会等)

③ 留学生への特別入場証の発行

大阪の歴史や文化を広く世界に発信するとともに、留学生の日本文化理解促進のため、関係機関の協力により、(公財)大阪国際交流センター及び(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会と共同で、在阪留学生を対象に美術館・博物館等の文化施設へ無料で入館できる特別入場証を発行した。

- ・配 付 対 象 者 : 府内の大学、短大、専修学校等の留学生
- ・入 場 証 配 付 数 : 15,853 部 (105 校)
- ・参加文化施設数 : 39 施設

(3) 外国人相談の充実等

① 大阪府外国人情報コーナーの運営

府内に在住する外国人及び様々な場面で外国人と接する府民に対し、8か国語での相談対応や情報提供を行うとともに、外国人の行政ニーズの的確な把握に努めた。

- ・対応言語 : 英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語
フィリピン語
- ・相談方法 : 電話、来所、メール、文書
- ・相談件数 : 1,533 件

② 府内市町村等の外国人相談の強化

大阪府外国人向け行政情報提供窓口相談員ネットワーク会議を開催した。

<第1回・外国人住民に関するトラブル対応>

- ・日 時 : 平成27年7月29日 (水)
- ・場 所 : マイドームおおさか 8階 会議室
- ・講義① : 「警察における外国人住民のトラブルに関する対応」
講師 大阪府警察本部 組織犯罪対策本部
- ・講義② : 「外国人がトラブルに関わった場合どうすればいいの？」

講師 弁護士 弘川 欣絵 氏

・出席者 : 28名

<第2回・入管法改正と相談事例研究>

・日 時 : 平成27年12月8日 (火)

・場 所 : マイドームおおさか 8階 会議室

・講 義 : 「入管法改正 (平成24年7月) 以降の状況及び最近の改正について」

講師 法務省 大阪入国管理局 総務課 渉外調整官 高山 知久 氏

・グループワーク : 「事例研究」

・ファシリテーター : 大阪大学グローバルコラボレーションセンター特任准教授

(特活) 多言語センターFACIL理事長 吉富 志津代 氏

・出席者 : 28名

○地域等における外国人向けモデル相談会

自治体や国際交流協会と共催・協力して、各地域のニーズにあった相談会を実施し、相談員及び登録相談員等を派遣した。

<外国人のための無料相談サービス>

・日 時 : 平成27年4月15日 (水)

・場 所 : 堺市立国際交流プラザ

・共 催 : 堺市 (文化観光局国際部国際課)

・相談内容 : 法律・在留資格・生活・税金・教育・年金・子育て支援 等

・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タイ語

・相談者数 : 8名

・相談件数 : 12件

<外国人のための一日相談会>

・日 時 : 平成27年6月5日 (金)

・場 所 : 四條畷市市民総合センター

・共 催 : 四條畷市 (地域協働課)

・相談内容 : 在留資格・生活・国民健康保険・国民年金・人権・教育 等

・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語

・相談者数 : 3名

・相談件数 : 5件

<外国人のための1日相談サービス>

・日 時 : 平成27年6月7日 (日)

・場 所 : 和泉市役所

・共 催 : 和泉市 (人権・男女参画室)

・相談内容 : 法律・在留資格・労働・社会保険・税金・年金・生活・仕事・子育て 等

・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語

・相談者数 : 7名

・相談件数 : 10件

<外国人のための1日生活&労働相談会>

- ・日 時 : 平成27年8月9日 (日)
- ・場 所 : とよなか国際交流センター
- ・共 催 : (公財) とよなか国際交流協会
- ・相談内容 : 法律・在留資格・就労・生活・教育 等
- ・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、スペイン語
ポルトガル語、タイ語、フィリピン語、ネパール語、インドネシア語
- ・相談者数 : 22名
- ・相談件数 : 30件

<外国人のための相談サービス>

- ・日 時 : 平成27年10月27日 (火)
- ・場 所 : 泉佐野地球交流協会
- ・共 催 : (特活) 泉佐野地球交流協会
- ・相談内容 : 在留資格・労働・医療福祉・生活 等
- ・対応言語 : 英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語
- ・相談者数 : 6名
- ・相談件数 : 5件

<外国人のための一日無料相談会>

- ・日 時 : 平成27年12月13日 (日)
- ・場 所 : マドカホール (岸和田市立文化会館)
- ・共 催 : 岸和田市国際親善協会
- ・相談内容 : 年金・生活全般・税金・教育・仕事・ビザ 等
- ・対応言語 : 英語、中国語、ベトナム語、インドネシア語、スペイン語
- ・相談者数 : 7名
- ・相談件数 : 10件

○外国人住民会議

一日相談会の共催開始から2年目を迎え、相談業務の拡充を図るため当事者である外国人住民の意見を反映する目的で、府内在住外国人との住民会議を開催した。

- ・日 時 : 平成27年5月8日 (金)
- ・場 所 : マイドームおおさか 8階 会議室
- ・参加者 : 府内在住外国人 11名

○相談員・通訳者研修

相談会で対応する相談員・通訳者の現場即応性を高めるため必要な知識の習得や練習を行った。現場で対応する相談員・通訳者のスキルアップを図るとともに、主催者も含めた過去の相談業務の振り返りを実施した。

<第1回>

- ・日 時 : 平成27年6月22日 (月)
- ・講義① : 「外国人児童の支援状況と課題」

講師 おおさかこども多文化センター 理事長 村上 自子 氏

- ・講義②：「外国にルーツのある子どもをとりまく課題」

講師 すべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク (RINK)

事務局次長 木村 雄二 氏

- ・出席者数：37名

<第2回>

- ・日時：平成27年7月3日(金)
- ・ロールプレイ演習：「気づきのためのロールプレイ」
- ・通訳演習：「技術向上のための通訳演習」

講師 JICA研修監理員・スペイン語通訳者 西松 鈴美 氏

- ・出席者数：28名

<相談会振り返り会議>

- ・日時：平成28年1月27日(水)
- ・場所：マイドームおおさか 8階 会議室
- ・テーマ：「反省を踏まえ、次へとつなぐ」
- ・内容①：「相談会共催の現状と住民会議結果報告」
- ・内容②：「相談会実施団体の報告」
- ・講義：「地方自治体と外国人向け広報について」

講師 FMCOCOLO編成部シニアスペシャリスト 古賀 正恭 氏
OFIX広報担当

- ・グループワーク：「相談会企画案作成」
- ・出席者数：17名

③ 一日インフォメーションサービス事業

外国人と地域住民の共生に資するために、主に外国人を対象とした一日インフォメーションサービス事業を大阪法務局、大阪府、大阪市、大阪弁護士会等、各種関係機関と連携して実施した。

- ・日時：平成27年6月28日(日) 11:00~17:00
- ・場所：大阪国際交流センター
- ・主催：一日インフォメーションサービス実行委員会

(「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議)

- ・構成団体：大阪法務局、大阪入国管理局、大阪労働局、日本年金機構大手前年金事務所、全国健康保険協会大阪支部、大阪府、大阪市、大阪弁護士会、大阪府医師会、大阪府歯科医師会、大阪府薬剤師会、近畿税理士会、大阪府行政書士会、大阪商工会議所、大阪府社会保険労務士会、日本学生支援機構大阪日本語教育センター、大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館、関西国際交流団体協議会、大阪府国際交流財団、大阪国際交流センター ほか
- ・事務局：(公財)大阪国際交流センター
 - ・相談件数：171件
- ・来場者数：115名

④ 通訳・翻訳ボランティアの育成・活用

○コミュニティ通訳ボランティア研修

コミュニティ通訳に必要な知識を学び、実践ロールプレイを実施した。

- ・日 時 : 平成 27 年 5 月 29 日 (金)・6 月 3 日 (水)
- ・参加者 : 33 名 (6 言語)

○コミュニティ通訳ボランティア研修 (市町村と共催)

<堺市>

- ・日 時 : 平成 27 年 10 月 14 日 (水)
- ・参加者 : 14 名 (1 言語)

<池田市>

- ・日 時 : 平成 28 年 3 月 24 日 (木)
- ・参加者 : 12 名 (3 言語)

⑤ 災害時の外国人支援の強化

(ア) 高等教育機関向け防災ワークショップの開催

府内の高等教育機関の留学生担当者等が参加し、災害時の留学生支援に関する現状の取り組みと課題について意見交換を行った。

- ・日 時 : 平成 27 年 9 月 3 日 (木)
- ・場 所 : マイドームおおさか 8 階 会議室
- ・講義① : 「災害時における在住外国人に対する支援や対応について」
講師 大阪府北堺警察署 警備課
- ・講義② : 「災害時の留学生支援に関する現状の取組と課題について」
講師 羽衣国際大学 教学センター 巖 銘 氏
- ・参加者 : 24 名

(イ) 市町村国際交流協会等との連携等

○市町村災害事業支援 (共催事業)

防災力の鍵となる地域連携及び地域に根差した災害時外国人支援を推進し、さらなる地域力・防災力の向上をめざして、市町村や地域国際交流協会とともに共催事業を実施した。

<茨木市>

- ・テーマ : 「市民と在住外国人のふれあい交流 ～ いっしょに そなえる ～」
- ・日 時 : 平成 27 年 10 月 3 日 (土)
- ・参加者 : 21 名 (外国人 5 名 (1 か国)・ボランティア等 16 名)

<泉大津市>

- ・テーマ : 「外国人のための防災体験バスツアー」
- ・日 時 : 平成 28 年 1 月 31 日 (日)
- ・参加者 : 24 名 (外国人 11 名 (5 か国)・ボランティア等 13 名)

<(公財)とよなか国際交流協会>

- ・テーマ : 「大規模災害時における外国人支援セミナー」
- ・日 時 : 平成 28 年 3 月 11 日 (金)
- ・参加者 : 41 名 (市町村、協会職員 20 名・日本語ボランティア等 21 名)

<岸和田市国際親善協会>

- ・テーマ : 「外国人市民と地域社会住民のための防災訓練」
- ・日時 : 平成 28 年 3 月 27 日 (日)
- ・参加者 : 82 名 (外国人 21 名 (5 か国)・日本人参加者等 61 名)

○災害時通訳・翻訳ボランティア研修

大規模災害時における外国人の状況や問題点を学ぶとともに災害時翻訳体験を実施した。

- ・日時 : 平成 27 年 6 月 19 日 (金)
- ・参加者 : 28 名 (8 言語)

(ウ) 災害時通訳・翻訳ボランティア「なるほどガイド」の作成

災害ボランティア研修時にテキストとして使用することや、府内市町村(自治体)が地域在住外国人のための防災パンフレットのモデル版として活用することを目的とし、平成 26 年度に作成した「なるほどガイド・日英併記版」に続き、「なるほどガイド・日中併記版」を作成した。

なお、OFIX ホームページ上で、閲覧者が自由にダウンロードできるようにし、情報発信に努めている。

(エ) 大阪府災害時多言語支援センター運営訓練

災害時に大阪府災害時多言語支援センターの設置・運営が円滑に行えるよう、大阪府及び近畿地域国際化協会連絡協議会との共催で、大阪府災害時多言語支援センター運営訓練を実施した。

- ・日時 : 平成 28 年 1 月 19 日 (火) (第 1 部) 10:00~12:00
(第 2 部) 13:30~16:30

- ・第 1 部 : 講義・ワークショップ「災害時におけるやさしい日本語」
- ・第 2 部 : 災害時多言語支援センター実地訓練 ~ 模擬多言語情報提供 ~
提供する情報の整理、選別、多言語化 (英、中、韓・朝、やさしい日本語)、
ツールを使っての情報発信等

- ・参加者数 : 38 名 (国際交流協会職員等 26 名・ボランティア 12 名)

(オ) OFIX 災害時通訳・翻訳ボランティア登録制度の運営

近畿地域国際化協会連絡協議会が実施する「災害時外国人支援ネットワーク」の取り組みに基づき、OFIX 災害時通訳・翻訳ボランティア登録制度を運営した。

- ・登録ボランティア数 : 134 名

⑥ OFIX ボランティア登録・派遣制度の運営

OFIX ボランティア登録制度を運営し、OFIX 事業のほか、公共的な団体等からの依頼に応じてボランティアの派遣を実施した。

<登録ボランティア数>

- ・ホストファミリー 47 家庭 (29 名受入)
- ・語学ボランティア 373 名 (289 名派遣)
- ・文化ボランティア 33 名 (6 名派遣)

⑦ 多言語情報の提供事業

大阪府からの要請に応じて、在住外国人が大阪で生活するうえで必要な情報を多言語により提供した。

3 国際交流情報の収集及び発信

(1) 民間国際交流団体の活動促進

① 近畿地域国際化協会連絡協議会、市町村国際交流協会等との連携促進

近畿地域国際化協会連絡協議会の構成員として、近畿の府県・政令市の地域国際化協会との連携を図っている。また、災害時に相互にコーディネーター及び通訳の派遣や翻訳支援を行うため近畿地域国際化協会連絡協議会において締結している「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」を実効性のあるものとするため、大規模災害時に迅速に対応できるよう連絡協議会と共催で大阪府災害時多言語支援センター運営訓練などに取り組んだ。

さらには、市町村国際交流協会等との災害時外国人向け防災訓練などの共催事業を通じ、連携促進に努めた。

② ワン・ワールド・フェスティバル等への参画

- ・日 時 : 平成 28 年 2 月 6 日 (土)・7 日 (日)
- ・開催場所 : カンテレ扇町スクエア・北区民センター・扇町公園
- ・テ ー マ : 「新しい場所で、出会い・ふれあい・学びあい」
- ・来場者数 : 24,000 名
- ・ボランティア参加人数 : 延べ 299 名
- ・実施プログラム数 : 63 プログラム
- ・参加団体数 : 169 団体

③ KIV・NET (関西国際交流ボランティアネットワーク会議) 等への参画

KIV・NET は、国際交流ボランティア活動の発展、振興に寄与することを目的として、平成 8 年 3 月に設立されて以来、そのネットワークを生かし、国際イベント等におけるボランティア支援を実施している。

○平成 27 年度会員数 : 72 団体 (平成 27 年度事務局 : (公財) 大阪国際交流センター)

○運営委員会

- ・日 時 : 平成 27 年 4 月 21 日 (火)
- ・場 所 : 大阪国際交流センター

○総会

- ・日 時 : 平成 27 年 6 月 25 日 (木)
- ・場 所 : 箕面市立多文化交流センター

(2) OFIX からの情報発信

① OFIX ホームページの運営等

○OFIX ホームページ

OFIX 事業や国際交流に関する情報をホームページで発信した。トップ画面のデザイン変更、各事業のページ追加・更新等内容の充実を図った。

・年間アクセス件数 : 131,259 件

○OFIX フェイスブック

平成 27 年 2 月に開設した OFIX フェイスブックにおいて、OFIX 事業や国際交流に関する最新の情報を配信した。

・年間掲載件数 : 76 件

○OFIX ニュース

OFIX ニュース (日本語、英語) においても、OFIX 事業や国際交流に関するタイムリーな情報をメールマガジン及び印刷版で発行した。

・発行回数 : 6 回 (隔月発行)

・メール配信 : 2,446 部 (平均)

・印刷版 : 296 部 (平均)

② OFIX プラザの運営

OFIX 事務所内に設置した OFIX プラザにおいて、図書等 (約 5,000 冊)、国際交流・国際協力活動等に関する情報の提供を実施した。

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 28 年 5 月

公益財団法人 大阪府国際交流財団